

草の根・人間の安全保障無償資金協力 バットンバン州サンカエ地区雨水タンク建設計画 完成式典開催

１２月１１日（水）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「バットンバン州雨水タンク建設計画」により建設された雨水タンクの完成式が、バットンバン州サンカエ地区アンロンブル小学校で開催されました。右式典には、日本国大使館からは鶴沢和弘二等書記官が出席して祝辞を述べ、ウイ・リー・バットンバン州副知事、トゥルーオン・ミアリー被供与団体アドバイザー兼下院上級アドバイザー、バットンバン州サンカエ郡教育・青少年・スポーツ事務所関係者、対象小学校の関係者及び児童らが参列しました。

このプロジェクトは、２０１２年１月に贈与契約が結ばれ、今年１１月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で鶴沢二等書記官は、「日本カンボジア友好６０周年の本年に雨水タンクの完成式典を行うことができ、嬉しく思います。１６の小学校に建設された雨水タンクが日本とカンボジアの友好の象徴として長く利用され、本事業をきっかけに日本とカンボジアの友好関係がさらに親密になることを願っています」と述べました。

続いて、ウイ・リー・バットンバン州副知事は、「日本のバットンバン州への継続的な支援に大変感謝しています。児童のみなさんには、この新しい雨水タンクを大切に使うことを希望します」と述べました。

最後に鶴沢二等書記官とウイ・リー・州副知事らが、新校舎のテープカットを行い、式典は終了しました。



式典の様子



供与品目の浄水フィルター



テープカットの様子



完成した雨水タンク